

C-1 指導案

5. 本時の展開 (三次 8. 9. 10 / 11時)

- (1) 小題材名 「朝食に合う三色野菜いためを作ろう」
- (2) 本時のねらい
 - ・いためやすいように材料を切り、フライパンを安全に扱いながら、順序よく材料を入れていためることができる。
 - ・三色野菜いために他の材料を加えるなど、工夫して調理することができる。
- (3) 準備 自己評価カード 相互評価カード 切った野菜の見本
野菜の切り方カード 実習計画表
- (4) 展開

配時	学 習 活 動	評価 (○) 支援 (●) 留意点 (・)
5	<p>1. めあてと注意事項を確認する。</p> <p>食材をいためて、朝ごはんのおかずを作ろう。</p> <p>今日は、グループじゃなくて、1人でチャレンジだよ。</p> <p>うまくできるか心配だな。</p> <p>自信のある人からチャレンジしよう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・身支度や用具の準備は事前にすませておく。 ・調理に使う道具や調味料がそろっているか確認する。 ・手洗いなどの衛生面について確認する。 ・トライアングル調理実習による各役割を確認する。(調理・サポーター・観察) ・調理をする児童のめあてを確認する。
2 5	<p>2. 初めに調理をする児童から三色野菜いためを作る。</p> <p>調理 ニンジンとピーマンとキャベツを切るよ。大きさをそろえて切るんだ。</p> <p>その包丁の持ち方だと危ないよ。ネコの手にしないと・・・。 サポーター</p> <p>観察 ふーん。こうやって切るんだ。上手に切れているなあ。先生の手本と同じように切れているぞ。</p> <p>調理 フライパンは、あたためてから油を入れるよ。</p> <p>ガス台のまわりに燃えそうなものはないから、安全だね。 サポーター</p> <p>観察 フライパンを回すと、油が全体にいきたるのに回していないなあ。</p> <p>にんじん、ピーマン、キャベツの順で炒めるよ。 調理</p> <p>サポーター 強火でさっと炒めるんだよ。</p> <p>観察 いため具合を確認して材料を順に入れていっているなあ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○炒めやすいように材料を切ることができる。(生活の技能)(観察・相互評価・自己評価) ●材料の切り方がわからない児童には、切り方を書いたカードを見せる。 ●切り方はわかるが、大きさのわからない児童のために、野菜を切ったものを見本として置いておく。 ・切った材料をいためる順に机に置くように声をかける。 ・安全面・衛生面について机間指導する。 ・野菜の切りくずなどのゴミを片付けるようにサポーターの児童に声をかける。 ○フライパンを安全に扱うことができる。(生活の技能)(観察・相互評価・自己評価) ●ガスの点火がうまくできない児童には、ある程度早く回すように声をかける。 ●フライパンがあたたまっているのに、油を入れていない児童に声をかける。 ●安全な持ち方でフライパンを持っていない児童には、持ち方を指導する。 ・必要な分量の油をサポーターの児童に準備させる。 ・ガス台の近くに燃えそうなものがないか安全面に気を配る。 ○材料を順序よく入れ、適度なかたさにいためることができる。(生活の技能)(観察・相互評価・自己評価) ●炒める順番がわからない児童には、かたいものから順に炒めることを確認する。 ●手際よく材料を入れられない児童には、サポーターの児童に手渡してもらうように声をかける。 ・炒めすぎないように声をかける。

	<p>調理 私は、料理が得意だから、たまごを別に炒めて、野菜いれたいから入れるよ。</p> <p>観察 上手にたまごを混ぜているなあ。</p> <p>サポーター そろそろ料理ができるから、お皿を準備しておくよ。</p>	<p>○実習計画にそって、基本の3つの野菜以外の材料を加え、調理を工夫している。 (創意工夫)(観察・自己評価)</p> <p>●実習計画のときに工夫を思いつかなかった児童には、購入してきた材料の中から、自分の入れたいものを1つ選ぶように声をかける。</p>
1 5	<p>3. 試食し、感想をカードに書く。</p> <p>観察 おいしいね。歯ごたえもいいし、味もちょうどいいよ。</p> <p>調理 学校の調理実習で初めて全部1人で作ったよ。楽しかったし、上手にできてよかったな。</p> <p>サポーター おいしいね。とっても上手に料理できたね。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 調理の児童には、1人で調理できたことをほめ、自信につなげる。 観察の児童には、友だちのよさを認めてカードに記入するように声をかける。 サポーターの児童には、後片付けを手伝うように指示する。 友達の調理から自分の調理に生かしたいことを確認する。
4 5	<p>役割を交代して調理をする。</p>	
4 5	<p>役割を交代して調理をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 調理器具や調理台の片付けを確認する。